



【古道下要害地区の農用地等面積】 117.8 ha

うち 【田】 111.9 ha 【畑】 5.8 ha

（農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積 111.5 ha）

- 今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積 合計 6.7ha
 - 古道下要害地区における 75 才以上の農業者の農地面積 合計 6.0 ha
 - 主な生産品目：水稲、大豆、ピーマン、じゃがいも
- （令和 8 年 2 月 27 日現在）

地域農業の課題

1 基盤整備関連

- └ 基礎整備はおおむね終了
- └ 暗渠排水工事が継続中
- └ 基盤整備対象外農地の管理が課題

2 担い手/高齢化

- └ 個人農家の減少
- └ 法人・法人化組織への農地預け増加
- └ 法人構成員の高齢化
- └ 今後の担い手確保が課題

3 農地・耕作放棄地

- └ 川沿いの石多
- └ 法人による石拾い等の苦勞
- └ 耕作放棄地の存在

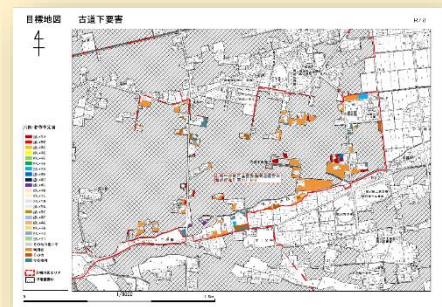
4 鳥獣害

- └ 川から害獣が来る

5 その他

- └ 電波が届かない場所がありスマート農業活用に制約

古道下要害地区の目標地図



地域計画は、奥州市内 45 地区で策定をしました。

地域計画は、地域の実情に合わせた取り組みを進めるため、地域の話し合いで出し合った「課題」や「今後の方向性」を取りまとめたものです。また、農地一筆ごとに 10 年後の耕作者を取りまとめた「目標地図」も作成されています。

このダイジェスト版は、地域農業の「課題」や「今後の方向性」を抜粋して作成したものです。

地域の現状は毎年変化していくものですので、年に1回程度、地域の皆さんで「課題はありますか?」、「困り事はあるですか?」、「やってみたい農業はありますか?」など、話し合ってみてはいかがでしょうか。

地域農業の方向性

- 1 基盤整備後の農業継続
 - └ 実施済・施工中区域で農業継続
- 2 農地の効率的な集積・集約
 - └ 担い手への農地集積促進
 - └ 小規模農家離農時の集約化
 - └ 農地中間管理機構も活用
- 3 担い手の確保
 - └ 若手の雇用促進
 - └ 法人での新機械導入と技術習得
 - └ 若い担い手の増加を目指す
- 4 スマート農業の導入
 - └ ドローン、田植え機、トラクター、自動給水装置の活用
 - └ 電波届かない場所への対応課題
- 5 農業支援・保全活動
 - └ 多面的機能保全活動の推進
 - └ 土地所有者と担い手共同による保全活動
- 6 多様な取り組み
 - └ 鳥獣被害防止対策(電気柵等、草刈り)
 - └ 有機・減農薬取組
 - └ 燃料資源作物(ヒマワリ油等)
 - └ 保全・管理活動の推進

このダイジェスト版を「地域の話し合いで使いたい」「振興会に配りたい」などのご要望がありましたら、印刷してお渡しすることもできますので、下記までご連絡ください。

また、目標地図や他の地域計画は、奥州市ホームページに掲載しています。

※個人情報に該当する部分は掲載していません

■掲載ページ URL

<https://www.city.oshu.iwate.jp/soshiki/7/1057/2/chiikikeikaku/17284.html>

▶ 市ホームページでの検索方法

奥州市ホームページ→「情報を探す」→「ページ ID を入力」の入力欄→「17284」を入力→検索

▶ スマホやタブレットなどで下記QRコードを読み込む



■問い合わせ…奥州市農政課人農地プラン推進室 (TEL 0197-34-2371)

